

一般社団法人島根県臨床工学技士会

平成30年度第8回理事会議事録

- 開催日時：平成31年3月9日（土） 午前10時00分
- 開催場所：web 会議
- 理事・監事の数および出席理事・監事の数並びにその出席方法
 - (1) 理事の数 12名、監事の数 2名
 - (2) 出席理事の数 9名、出席監事の数 2名
- 出席理事の氏名 福田 勇司、錦織 伸司、秋國意知子、明徳 一広、上岡 栄司、
宅江 呂剛、澄川 隆、宇津井利奈、安井 宏治
- 出席監事の氏名 原 敏郎、来間 勇治
- 議長の氏名 福田 勇司

(議案)

1. 第9回中四国臨床工学会についての件

議長は、本件について説明した。

HP 上の事前参加登録テストが完了した。事前登録は5月7日～8月31日とする。現段階での後援は9団体（理事会後1団体追加）、展示11社（理事会後1社追加）、広告7社となっている。学生の意見交換会参加費を3,000円とした。

先日、医療電波利用協議会より第9回大会で電波についての講演をさせて欲しいと依頼があった。時間は1時間程度で講師や謝礼交通費等は医療電波利用協議会が負担する。枠は1日目であれば、BPA 発表と並行で13:00～14:00の第3または4会場。2日目であれば第3会場の10:00～11:00となる。これについては理事からは異論ないため行う方針となる。

2. 教育担当より報告の件

議長は、本件について明徳理事に説明させた。

第2回島根県臨床工学技士会学術大会について、プログラム冊子は宇津井理事が担当しており、当日の配布となる。座長、演者にはQUOカードを配布予定。前日準備は理事で行うが、詳細は後日連絡する。

3月17日（日）に、血液浄化ステップアップビデオセミナーを開催予定。現段階（3月4日の週）での参加者は2名しかおらず、再度案内メールを送信している。

3. 広報担当より報告の件

議長は、本件について安井理事に説明させた。

先日送付した会誌の振り返りより、広告費が近年集まらなくなっている。やれる範囲でやるしかないが、今年の場合は学術大会の広告と被っており、このため会誌の広告は出せないというメーカーが数社あった。現在の会誌の費用は250部で27万円(税込)。今回は定款を削除したため若干ページ数は減っている。今後の方針として、当会が後援で行った事業報告は割愛する。また各事業報告は事業終了2週間以内での執筆とする。

4. 会計報告についての件

議長は、本件について錦織理事に代理で説明させた。

会費の自動引き落とし手続きがまだの会員があと数名いる。これについては電話で直接依頼することとなった。

5. 事務局からの報告の件

議長は、本件について錦織理事に説明させた。

3月9日現在の正会員数は155名(先日1名入会)、賛助会員40社となった。現在総会議案書を作成中であり3月11日以降で発送予定。総会時に定款細則追加の報告を会長に願う。追加文書については議案書と一緒に発送する。

総会前日の13日(土)に懇親会を予定しており、世話人として松江市立病院の室さん、内藤さんをお願いしている。予算3万円を出し物などの準備もしていただいている。

6. 自然災害等発生時の開催についての判断基準(ガイドライン)についての件

議長は、本件について説明した。

事前に、「自然災害等発生時の開催についての判断基準(ガイドライン)」案を送付した。自然災害時に緊急理事会等を開いて会の開催について論議する時間はないと思われるため、このようなガイドラインを作成し、最終決断は担当理事に委ねることになる。このガイドラインについて理事からは異論なかったため、来月行われる中四国臨床工学技士会連絡協議会で提案する。

7. その他

日臨工からのアンケート(e-プリバド)の回収率が低いのが続いているが、島根県は全国3位(1位:岩手、2位:鳥取)の回収率であったが、まだ4割の方の回答が得られていない状況である。

8. 次回理事会

次回理事会は4月14日を予定。

議長は、以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午前10時45分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席理事及び監事がこれに記名押印する。

平成31年3月9日

一般社団法人島根県臨床工学技士会 平成30年度第8回理事会

議長理事 福田 勇 司

理 事 錦 織 伸 司

理 事 秋 國 意知子

理 事 明 穂 一 広

理 事 上 岡 栄 司

理 事 宅 江 呂 剛

理 事 安 井 宏 治

理 事 宇津井 利 奈

理 事 澄 川 隆

監 事 原 敏 郎

監 事 来 間 勇 治